

地域少子化対策強化事業実施計画書（平成26年8月7日付交付決定事業）

（鳥取県分）

《各事業内容》

1 自然に学び、遊びきれ、とりっこ事業

(1) 目的

本県は県土のうち、73%が森という豊かな自然環境にある。その貴重な財産を活かして子どもたちが野外活動する機会を得ることは、心身の発達にも大変意義があると考えます。

このことから、県内でも広がりつつある「森のようちえん」や「里山保育」を参考にしながら、別に独立したものとして「既存の保育施設における鳥取県の豊かな自然を活用した野外保育・教育」を充実させることで、あらゆる県内の子どもに、鳥取県の「豊かな自然」で“遊びきる”機会を保障する環境を構築する。

(2) 内容

ア 保育施設等への野外活動支援

県内で、野外保育・教育を定期的に行う保育施設に、その必要経費の一部を補助

イ 野外保育研修会の実施

全県の保育士・幼稚園教諭等を対象とした野外保育の研修会を実施

ウ 対象 幼稚園：35、認可保育所：187、認可外届出保育施設：42のうち、10施設

(3) 所要額 4,776千円

- ・補助金（保育施設等への野外活動補助）（4,400千円）
- ・報償費（研修会講師謝金）（96千円）
- ・旅費（研修会講師旅費）（280千円）

2 未来志向の子育て環境創造事業

(1) 目的

平成22年に子育て王国を建国以来、様々な取組を行ってきたが、今の子育て施策の強み・弱み等の分析や先進施策の調査を行いながら、鳥取県の実情を踏まえて更に子育てしやすい環境に発展させるための新たな施策を検討する。

(2) 内容

ア 子育て施策の評価・分析

出生率、年少人口、離婚率などの統計数字と子育て施策の実施状況から、施策の強み・弱み等の分析と先進施策の調査を「子育てしやすい環境整備事業」でのノウハウを活かしながら行う。

(ア) 実施方法

「子育てしやすい環境整備促進事業」との連携した事業を考えており、「企業子宝率」でさまざまな実績のある企業へ委託する。

(イ) 調査対象

県及び県内の調査に賛同いただける市町村等

イ 新たな子育て施策の検討

アの結果及び「子育てしやすい環境整備促進事業」の結果も踏まえ、先進施策の調査とあわせ、鳥取県の実情にあった子育て更に発展させるための先進的な子育て施策の検討を行う。

(3) 所要額 3,054千円

- ・委託費（調査・分析・新たな施策の提言）（2,950千円）
- ・旅費（鳥取⇄羽田 1回×2名）（104千円）

3 とっとり子育て魅力発信事業

(1) 実施の背景

日本は地方と大都市間の「人口移動」が激しく、このまま推移すれば、地方の「人口の急激な減少」と「地方の消滅」、大都市の人口集中とが同時進行していくこととなる。

特に若年女性が高い割合で流出する地域では、いくら出生率が上がっても将来的には消滅する可能性が高まる。

日本創成会議・人口減少問題検討分科会の発表では、「2040年には896（全体の49.8%）の市町村が消滅の危機にある」という衝撃的なものであった。

(2) 内容

ア 鳥取暮らしの啓発資料の作成

鳥取県は大都市と比較し、豊かな自然、職場と住居に近い通勤時間がかからない、良好な保育環境（保育料の軽減、延長保育、病児・病後児保育の実施など）、良好な住環境（家賃が安い、持ち家率が高いなど）、物価が安く、新鮮な食資源があふれる鳥取県は子育てしやすい魅力あふれる環境であることを啓発する資料の作成（大都市との資金面等の比較は、ファイナンシャルプランナーの監修）

イ 県外の若者への発信

上記アで作成した資料を県外の大学等への配布、県内の保護者に配布することにより保護者を通じて県外の若者にとっとり暮らしの魅力を発信する。

ウ 県内の若者への発信

上記アで作成した資料を県内の大学等への配布、将来にわたる資金面での将来設計が可能なファイナンシャルプランナーが、就職活動前の高校、専門学校、大学の学生を対象とし、進路相談などの機会に将来設計案を提示し、県内での就職を考える動機付けとする。

（ア）委託先：公募による県内のファイナンシャル・プランニング有資格者

（イ）対象者：県内大学生、高校生等

エ 保険外交員の結婚生活魅力発信

「とっとり婚活サポーター（応援団）」※である外交員の方が若者本人または若者の保護者への保険相談の際、とっとり暮らしの良さにとっとり暮らしでの将来設計を提示しながら、結婚相談、結婚生活の魅力発信を行う。また、相談内容を応援団から報告してもらうことで、今後の子育て施策の検討に寄与する。

※とっとり婚活サポーター（応援団）

鳥取県では結婚を望む未婚者に対し、「とっとり婚活サポーター」が開催する婚活イベント情報を集約し、メール配信する事業を行っている。

「とっとり婚活サポーター」のうち、とっとり婚活サポート事業の趣旨に賛同し、結婚を考えておられる独身の方々に、出会いの場となるさまざまなイベントを提供したり、又は結婚支援に協力、応援していただく企業・店舗、団体等を「イベント団員」といい、メール配信の登録やイベント参加の呼びかけを行っていただく団体を「応援団」という。（生命保険会社など6社）

(3) 所要額 3,200千円

- ・委託費（啓発用資料作成、相談、講師、啓発活動）（2,976千円）
- ・需用費（啓発用資料印刷）（218千円）
- ・役務費（郵送料）（6千円）